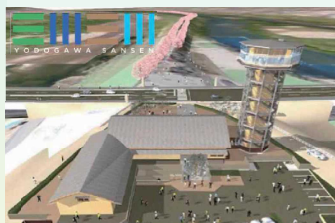






# 淀川舟運活性化と水辺の賑わい創出に向けた 事業の実施状況

現在



拠点施設「さくらであい館」完成イメージ

## 淀川三川合流拠点整備

木津川、宇治川、桂川の三川が淀川に合流し、春は約1.4kmにわたる桜堤でのお花見で賑わう淀川河川公園背割堤地区(京都府八幡市)において、展望塔を備え新たな出会いのランドマークとなる、三川合流域拠点施設をオープンさせます。

### 淀川河川公園 三川合流域背割堤地区「さくらであい館」

- 平成29年3月25日(土)オープン記念式典
- 平成29年3月25日(土)、26日(日)オープニングイベント開催



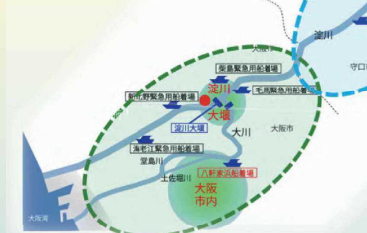
地元野菜や果物のマルシェ



佐太船着場 演劇クルーズ

## 緊急用船着場を中心としたにぎわい創出

水辺の新たな活用や将来的な舟運を目指して、緊急船着場を中心とした各地域の観光資源・イベント等との連携を検討し、にぎわいを創出します。



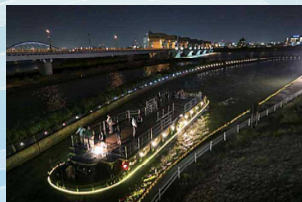
毛馬開門見学会



秋の満喫プラン

## 夜間航行の実現

大阪八軒家浜～枚方の淀川ナイトクルージングの実現に向け、毛馬開門の夜間利用実験などに取り組んでいます。



ナイトディナークルーズ・毛馬開門夜間通行実験

## 即位前年に 船頭平開門を御視察、 開門と旧門扉をご覧になりました。

平成30年5月21日、皇太子殿下(当時)が私的研究のため船頭平開門を御訪問になり、舟が開門を通過する様子を興味深くご覧頂いた他、“開門建設と改築の歴史から近代開門とダ・ビンチの関連など”の説明にも興味深く耳を傾けられました。



皇太子殿下と、施設の説明を行った久保田名誉教授(大同大学)



通航の実際を視察される皇太子殿下

### 御説明用パネルの概略

#### ■船頭平開門建設I・II

学術的な見地から船頭平開門を説明。わが国初の鋼製開門扉や、木曾川と長良川の水位差、近代開門の誕生とレオナルド・ダ・ビンチ、船頭平開門に生かされたダ・ビンチの技術、建設に関わった技術者などを紹介しています。



#### ■重要文化財 船頭平開門①・②

明治改修の三川分流により船頭平開門建設が必要となったなどの歴史や構造、管理体制や通航状況の変遷、明治の景観や構造をできるだけ残した「平成の改築」について説明しています。

